

みなしご通信



蚊に刺された猫 大変なことに



猫が蚊に刺されると最初
は毛がハゲます。次に反応
が大きくなってブツブツが
できます。その程度の子は
初期段階なのでなんちゃな
いですが、それを放置し
て悪化するとこんな感じに
なります。オウマイガッ！
こないだの10月3日「病
院で飲み薬をもらって飲ま
せたが治らない」と、この
状態で犬猫みなしご救済隊

広島本部に来た子です。

このような状態になった
一番の問題点は、この子の
生活環境内にたくさん蚊が
いることです。猫の生活圏
内で蚊が生まれる←猫が蚊
に刺される←猫はかゆいか
らかく←かくとどんどん傷
口が悪化する←すると今度
は傷口が気になって猫はさ
らにかく：生活環境内に蚊
がいる限り、これが無限ル
プのように続きます。こん
なことはわかりきった流
れですよ。

で、次の問題は蚊に刺
された後の対処法ですよ。
私は超・アレルギー体質な
のでちょっと蚊に刺されて
も大変なことになります
それでも薬は飲まないで普
通にキンカンを塗ってます。
かきむしるからキンカンが
しみて痛いんですけど(笑)



かゆみはすぐにおさまり、
いつの間にか治ってます。
うちの者たちもみんな蚊に
刺されたら薬を飲まないで
塗り薬を塗っています。と
言うことは猫が蚊に刺され
ても塗り薬を塗るべきじゃ
ないかな：と私は思うので
す。

ということ、うちでは
飲み薬は使わず塗り薬だけ
で様子を見ることになりま
した。この場合も塗り薬は
例の青い薬ですけど(笑)
その結果、10月3日にオー
マイガーな状態だったのが
たった1回、引き取った日
にすぐ青い薬を塗っただけ
で1週間後の10月10日

にはこの状態に。ええ感じ
に枯れてカサブタになって
いるし患部を気にもしてな
い様子なのでもう何もしな
いでこのままでええでしょ
う、となりました。

たかが蚊、ですけど刺さ
れた猫はたまつたもんじゃ
ないので、「ため水をしな
い」など、蚊が生まれる環
境を作らないよう心がけま
しょう。また近くに整備さ
れてない雑木林等がある場
合はそりやくどくにもなら
ないので、猫が蚊に刺され
たら動物病院へ連れて行って
獣医さんに正しく処置して
もらうか、外生活をあきら
めて保護して蚊のいない場
所で飼養するとか、いろい
ろな方法で蚊対策を考えて
みてください。

ひろしの故郷

宮崎県延岡市。私がかね
てより行きたかった、ニホ
ンザルひろしがいた場所に
平野さんに連れて行っても
らいました。うちのひろし
は赤ちゃん猿のときに延岡
市の山深い道端で山師(山

で働く人さん)によつて発
見され、平野さん宅に行き
ました。私は平野さんから
相談され赤ちゃん猿ひろし
を引き取ることを決め、今
日に至ります。

聞いていた話だとひろし
のお母さん猿は交通事故に
遭い亡くなっており赤ちゃ
ん猿のひろしはその遺体に
しがみついていたとのこと。
私はその話をずっと信じて
いましたが現場に行つて気
づきました。私はニホンザ
ルの飼養を始めてその間、
学識経験者の方々から生態
系を教わつたり、実際に自
分で経験したりして私なり
にちよつとはわかるようにな
つてます。ひろしのお母
さん猿が交通事故に遭つた
場所は道の悪いクネクネ山
道です。車は飛ばせません。
ニホンザルはノロノロ運転
の車にハネられるほどバカ
じゃありません。ましてや
赤ちゃん猿を抱いた母猿が
うっかりミスをするはずも
ありません。土地柄を調べ
ると猿問題が多い地でした。
間違いない！ひろしのお母

さん猿は交通事故死ではなく殺されたんじゃないや…。赤ちゃん猿を撃ち殺すのは気が引けるが母猿を殺せば赤ちゃん猿はやがて死ぬし…動物を殺せる人間の思考はその程度です。

ええです！別にそれでええです！お母さん猿が安心して成仏できるよう、私がひろしを誰より幸せにするけん！もう二度とひろしを怒らんけん！…の、つもり。みかんと栗とおはぎをお供えしました。それらは延岡TNR一斉で差し入れてもらったものですが、どれもうちの猿たちの好物です。通る車から見えないように崖ギリギリのラインに置きました。『あんたもここに来て手を合わせんさいや！』こんな…イレズミもぐれの私が言うのもなんじやが



「邪魔だから殺す」これは間違いですよ！命を命とも思わない猟友会など、現代社会には不必要。今すぐ解散すべきです！

お鼻が真つ黒

兄貴分のカンジと一緒に外遊びをして以降、すっかり外の楽しさを覚えたイノシシのひなこさん。鼻で穴を掘りまくりで顔半分が泥だらけ、ほら…ブサカワなんですけど(笑) 結局なにやっただってかわいいんじやん(笑)



猫の首輪は危険



熊本TNRにやってきた猫。いつからゴム製の首輪を付けていたのか、胴体に巻き付いていました。見えにくいですがわかりますか？ 福島のとくに、棚の上から飛び降りた拍子に首輪がフックに引っかかったみたいで首を吊った形で亡くなっている子を発見し、それから私は外れる想定首輪でも外れるとは限らないことを知り、とにかく猫の首輪は怖いのです。

完全な濡れ衣

花粉症の私は長い間(見た目だけで)セイタカアワダチソウを嫌っていました。道の両サイドに咲いていたりしたら『クソ迷惑!』と思っていました。それがつ

い最近『あれ？なんともない!』となりちよいと調べてみたらなんと!虫媒花と書いてあるではないか!つてことは花粉は飛ばんってこと? 私は何十年もセイタカアワダチソウを(見た目だけで)『コイツのせいじゃ!』とか言って嫌っていた!

悪くもないむしろ(えええモン)のセイタカアワダチソウをちゃんと見もしないで『花粉!』『花粉!』と騒動し意味なく嫌い、悪口を言ってきたことを私は猛省!そして私は今までの無礼のお詫びに自称・セイタカアワダチソウ親善大使として1日5人を目標に『セイタカアワダチソウを嫌わないでください!』と書いてまわることにしました。



本紙は中谷百里代表ブログ「みなしご庵へようこそ」の記事を抜粋したものです。

ソフトバンクの「かざして募金」、ジャパングビングで寄付ができます。
(https://japangiving.jp/supports/1281) 皆さまからのご支援、よろしくお願いたします。



みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ
(http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html)に掲載しております。

NPO法人(特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
〒731-0234
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711